

主要事業評価シート(第2次実施計画 / R1・2・3年度)

基本事項	計画コード	事業名		部名	生活文化部	
	19006	環境関連計画改定等事業		課名	環境課 環境創造G	
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		財務科目	会計	01:一般会計
	基本施策	07:低炭素・循環型社会の構築			款	04:衛生費
	施策の方向	01:環境負荷の少ない社会の形成			項	01:保健衛生費
戦略プロジェクト	04:「ジモトノココロ」プロジェクト		目		03:環境衛生費	
事業予定期間	R 1 ~ R 2 年度	主な根拠法令要綱等		亀山市環境基本条例等		

目的・概要	対象	市民、事業者、行政等	
	目的	本市の環境政策の根幹をなす亀山市環境基本計画及び関連する個別計画などの改定等を行い、各計画等相互の一層の整合を図るとともに、効率的・効果的な施策の実施に繋げ、環境政策を総合的に推進する。	
概要	次の各計画等の改定等を進め、環境基本計画と各計画等を一体的に作成する。	環境基本計画(改定) 一般廃棄物処理基本計画(ごみ処理基本計画)(改定) 生物多様性地域戦略(策定) 地球温暖化防止対策実行計画【区域施策編】(改定) 一般廃棄物処理基本計画(生活排水処理基本計画)(改定) 地球気候変動適応計画(策定)	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	
事業の計画・実績	年度計画	基礎調査 骨子案・中間案調整 環境審議会・減量審議会開催	素案・最終案調整 パブリックコメント手続き 環境審議会・減量審議会開催 計画等改定・策定		
	年度実績	○基礎調査 ○骨子案調製・中間案調製中 ○環境審議会・減量審議会開催(各2回)	○最終案調製中 ○環境審議会・減量審議会開催(各2回)		
事業費	計画額	事業費	11,400千円	1,700千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	11,400千円	1,700千円	0千円
	予算額	事業費	8,800千円	930千円	
		国庫支出金			
		県支出金			
		地方債			
		その他			
		一般財源	8,800千円	930千円	0千円
決算額	事業費	8,740千円	906千円		
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	8,740千円	906千円	0千円	
人件費	総人件費	15,698千円	19,598千円	0千円	
	一般職員	15,698千円	19,598千円	0千円	
	所要人員	2.00	2.50		
	会計年度任用職員等	0千円	0千円	0千円	
総コスト(+)		24,438千円	20,503千円	0千円	
受益者負担率		0.0%	0.0%	0.0%	

		令和元年度	令和2年度	令和3年度
指標	名称 計画等の改定又は策定の進捗状況	計画値	基礎調査中間案調整	改定又は策定
		実績値	基礎調査実施・中間案調製中	最終案調製中
		単位		
	名称	計画値		
		実績値		
		単位		
	名称	計画値		
		実績値		
		単位		

事業の改善行動	前評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 環境審議会・減量審議会での審議、パブリックコメント手続き、庁内調整等の過程において、意見を部署内で共有・検討するとともに、計画内容への反映を図る。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 課内会議において常に必要な情報の共有を行うとともに、意見等の計画内容への反映方法について協議する等、適切に意見等を計画に反映できる体制を整え、策定を進めた。

		評価	(判定)
事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 計画最終案の調整に向け、環境審議会・減量審議会を開催し、貴重な意見を得ることができたが、県における関連計画の状況等を把握するため、策定スケジュールを令和3年度まで延長することとした。	B まずまず実施できた
	成果	【成果は順調に上がったか】 環境審議会・減量審議会及び庁内からの意見等を適切に計画最終案に反映することができた。	B まずまず成果を得た

今後の対応方針	課題	【課題は何か】 最終案の調製、パブリックコメント手続き等を適切に行い、令和3年6月を目処に計画を策定する必要がある。	今後の方向性 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> その他 【その他の場合、その内容を記載】 令和3年6月計画策定予定。
	対応	【課題に対し、どのように対応するか】 庁議やパブリックコメント手続きにおける意見等を適切に計画に反映し、計画を策定する。	
	効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 意見等を計画に適切に反映することにより、計画内容の一層の充実が図られる。	
対応時期		策定の過程において適宜	

【1次評価者】	生活文化部 環境課 環境創造グループリーダー 石垣 忠
【最終評価者】	生活文化部 環境課長 村田 博

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	/	/	A	B	
	成果	/	/	B	B	

令和2年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		930 千円
内訳	令和元年度からの繰越額	千円
	令和2年度の最終予算額	930 千円
	令和3年度への繰越額	千円